

2023年トルコ・シリア地震救援金の 受付開始について

令和5年2月6日にトルコ南東部およびシリア北西部で大地震が発生しました。

この地震で52,000人以上が亡くなる等、甚大な被害が出ています。日本赤十字社では標記救援金の受け付けを開始しました。町民の方々のご協力をお願い申し上げます。集められた救援金は日本赤十字社を通じて被災地へ届けられます。

「2023年トルコ・シリア地震救援金」について

救済金名 2023年トルコ・シリア地震救援金

募集期限 令和5年5月31日(水)まで

受付方法 (1)健康福祉課福祉グループ窓口（総合庁舎）にて受け付け

(2)ゆうちょ銀行口座

口座記号番号 00110-2-5606

口座加入者名 日本赤十字社（ニホンセキジュウジシャ）

口座手数料 郵便局の窓口での取り扱いは無料

※通信欄に「2023年トルコ・シリア地震救援金」と明記し、受領証発行を希望する場合は、併せて「受領証希望」と記載してください。

問合せ

健康福祉課福祉グループ ☎ 7071

「ていあんくん」から

■ご提案

遠浅小学校、安平小学校の跡地の計画があれば教えてください。なければ体育館などの施設を活用し、冬や雨の日に遊べるキッズパークなどの施設があると嬉しいです。

▶回答

3月に閉校した安平、遠浅両小学校の施設の有効活用を図ることを目的とした「安平町閉校施設等活用方針」を策定いたしました。

この活用方針の中で、小学校閉校後の利活用を進めるにあたり、小学校の利活用を含めた「安平・遠浅両地区の地区別計画」との整合性を図りつつ、各地区の活性化を進めるための具体的な方針を定めています。

活用方針の具体的な内容は今後ホームページに掲載することを予定していますが、安平町の財政状況等を踏まえた施設改修を基本とすることや短期的・長期的といった活用の区分、さらに対象施設の利活用方法として、①地域による活用 ②公共・公用施設としての活用 ③民間事業者等による活用 ④売却・分譲地設置含めた解体・除却等の実施 ⑤その他の暫定的利用 ⑥複合的利用の6つのカテゴリーに分類するとともに、利活用の決定の判断基準およびプロセス等を定めています。

現段階では活用内容の検討はこれからとなりますが、今回いただいたご要望は貴重なご意見として承りました。以上により回答とさせていただきます。

問合せ

建設課施設グループ ☎ 2516